

平成 27 年度 研究計画書

Research Plan FY2015

講座名・職名 Course Title・Job Title	大阪大学日本語日本文化教育センター 准教授
氏名 Name	岩井 茂樹
専門分野 Academic Field	日本文化史

平成 27 年度 研究計画 Research Plan FY2015

主たる研究テーマ Principal Research Subject	日本画における視線：美人画と幽霊画の比較を通して				
研究計画 Research Plan	<p>本研究は、日本画における視線に関する研究である。通常、近代以前の、多くの日本画、とりわけ美人画や絵巻物といった類の絵に登場する人物の視線は、画面内にとどまるものであり、決して画面の外に向けられない。この点は西洋画と非常に異なる点である。日本画の一つの特質といってもいいだろう。他方、すべてではないものの、幽霊画には画面の外側を見ているものが少なくない。これは近代以前の日本画では非常に珍しい例である。どうして美人画など多くの日本画は画面の外を見ないのか、反対に幽霊画はどうして画面の外に目を向けているのか、こうした疑問点を明らかにすることが本研究の主目的である。西洋画における視線研究は非常に盛んなのに対し、日本画では視線に関する研究はほとんどないと言ってもいい状態である。おそらく日本画に登場する人物の視線が画面の外側を向いていないことが、視線に対する研究者の関心と呼ばなかったものと考えられる。本研究によって、日本画の性質だけではなく、西洋画との視線に対する意識や意味の違い、日本画における視線の歴史的変遷などが明らかになるだろう。</p>				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	マルチメディア・データベース	科学社会学・ 科学技術史	芸術学	都市計画・ 建築計画	史学一般
キーワード Keywords	恋歌	茶の湯	肖像画	表象文化	美的概念

□□□□□□□□□□□□□□